

第一次西興部村みんなの読書活動推進計画

令和5年度～令和9年度



令和6年3月

西興部村教育委員会

目 次

I.西興部村みんなの読書活動推進計画の策定にあたって

1 計画策定の目的	2
2 計画の位置づけ	2
3 計画の期間	2
4 計画の対象	2

II.西興部村の読書環境の現状について

1 本村における読書活動について	3
2 アンケート調査の結果について	6

III.読書活動推進のための基本的な考え方

1 基本理念	10
2 基本方針	11

IV.主な推進項目について

基本方針1 「本に親しむ」	12
基本方針2 「本を楽しむ」	14
基本方針3 「本でつながる」	15

資 料

- ・西興部村みんなの読書活動推進計画策定委員会設置要綱
- ・西興部村みんなの読書活動推進計画策定委員名簿
- ・子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年12月12日法律第154号）

I. 西興部村みんなの読書活動推進計画の策定にあたって

1 計画策定の目的

読書することは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に着けていく上でも、欠かすことのできない取り組みです。

しかし、現代の私たちを取り巻く読書環境は情報化の進展、様々なメディアの普及や新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式の確立に伴い大きく変化しました。これらの変化は深刻な読書離れを引き起こし、不読率の上昇だけでなく、読解力の低下やコミュニケーション能力の低下など様々な問題を招いており、早急に課題解決を行うことが求められています。

本村においては、令和5年3月に国が策定した第5次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画及び令和5年3月に北海道が策定した第五次北海道子どもの読書活動推進計画を踏まえ、また、西興部村総合計画との整合性をはかりながら「第一次西興部村みんなの読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動及び生涯読書活動に関する施策を総合的かつ計画的に推進することができるよう家庭・学校・地域の連携を強化し地域全体で読書環境づくりを行うことを目的に本計画を策定します。

2 計画の位置づけ

この計画は、家庭、地域、学校などの関係機関や民間団体等が連携・協力し、本村の子ども並びに村民の自主的な読書活動の推進及び読書環境の改善に取り組むための方向性を示すものです。また、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づいた計画です。

3 計画の期間

この計画の期間は、令和5年度から令和9年度までの5年間とします。

4 計画の対象

この計画の対象年齢は、全年齢を対象とします。

(この計画では、子ども読書に関する施策だけでなく、一般読書の推進に係る施策も兼ねて計画します。)

II.西興部村の読書環境の現状について

1 本村における読書活動について

(1) 西興部村公民館図書室の利用状況の推移について

令和2年度までは登録者数や来館者数の推移は横ばいですが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和4年度までの3年間で急激に登録者数、貸出数及び来館者数が落ち、今後、村民の読書意欲の向上に向けた取組みが課題となります。

	平成26年度	平成30年度	令和4年度
蔵書数	25,738冊	25,228冊	25,208冊
登録者数	134人	136人	101人
登録率	11.6%	12.2%	9.7%
貸出冊数	4,806冊	5,248冊	3,679冊
一人当たりの貸出冊数	4.21冊	4.74冊	3.60冊
延べ貸出者数	1,292人	1,279人	956人
延べ来館者数	2,671人	3,041人	1,410人
図書予算	50万円	50万円	50万円
人口	1,154人	1,109人	1,035人

(2) 年代別の延べ貸出者数の推移について

上記と同様に新型コロナウイルス感染症の影響により貸出数全体が下がっています。中学生の貸出数については、新型コロナウイルス感染症に関係なく低く、中学生の読書に関する課題やニーズを紐解き、利用促進に向けた施策を検討しなければなりません。

	平成26年度	平成30年度	令和4年度
幼児	237人	204人	194人
小学生	206人	279人	143人
中学生	49人	1人	9人
一般	800人	795人	610人
合計	1,292人	1,279人	956人

(3) 西興部村公民館図書室の蔵書数の推移について

年度ごとに新規購入と除籍を行っておりますが、全体の蔵書数は一定数を保つようしております。しかし、図書購入費が少額のため本の更新がスムーズに行えていなく、老朽図書の割合が非常に高いことや自然科学の冊数が少ない等の課題があります。

	平成26年度	平成30年度	令和4年度
0 総記	866冊	900冊	865冊
1 哲学	326冊	360冊	381冊
2 歴史	1,033冊	1,150冊	1,143冊
3 社会科学	1,826冊	1,742冊	1,693冊
4 自然科学	682冊	710冊	732冊
5 工学・技術	833冊	861冊	826冊
6 産業	375冊	373冊	400冊
7 芸術・美術	1,308冊	1,386冊	1,419冊
8 語学	193冊	207冊	198冊
9 文学一般	9,483冊	8,401冊	8,449冊
Y 児童書	4,532冊	4,450冊	4,382冊
E 絵本	3,989冊	4,398冊	4,433冊
その他	292冊	290冊	287冊
合計	25,738冊	25,228冊	25,208冊

(4) 読書推進に関する取組み（これまで実施してきた事業）

① 西興部公民館図書室特別展示

事業目的：公益財団法人読書推進運動協議会主催の子どもの読書週間・読書週間をはじめ、社会教育係で企画する様々な特別展示を開催し、図書の充実を図る。

事業内容：・4月～5月／子どもの読書週間コーナー
・7月～8月／夏休み読書・自由研究応援コーナー
・10月～11月／読書週間コーナー
・12月／クリスマス特別展示コーナー
・1月／お正月の本コーナー
・通年：道立図書館支援貸出事業大量一括貸出

② 出張貸出コーナー

事業目的：公共施設や事業所・学校と連携し、公民館図書室の蔵書を定期的に各施設へ貸し出す出張図書コーナーを設け読書機会を増やす。また、公民館図書室に気軽に来ることが出来ない方へのサポートを兼ねて行う。

事業内容：・学校への貸し出し
・上興部ファミリー交流館に図書コーナー設置（令和4年度まで）
・学童保育室への貸し出し
・その他施設（必要に応じて）

時 期： 通年

③ 「本を読んでファイターズを応援しよう！」企画

事業目的：ファイターズ主催事業に参加し児童読書普及活動に参加し、夏休みの児童の読書率の向上、公民館図書室の貸出数増加、事業の振興を図る。

事業内容：夏休み期間中に学年毎に定められた規定冊数を読了すれば日本ハムファイターズから記念品及びファイターズ戦観覧チケットが抽選でプレゼントされる。

時 期： 7月～8月中（児童夏休み期間）

④ 古本市

事業目的：文化祭関連企画として、寄贈本を展示し自由に持ち帰りをしてもらい、図書の有効活用や図書を通じた交流に寄与する。

事業内容：年間を通じて公民館図書室に寄贈された本を古本市用に管理し、文化祭開催中に図書室前に展示する。

開 催： 11月1～3日（文化祭開催中）

⑤ 絵本の読み聞かせイベント

事業目的：名寄絵本読み聞かせ会を招聘し、子ども向け絵本の読み聞かせ会を実施。絵本に触れる時間を作り図書の進行を図る。また、ワークショップを行い創造性を養うことも目的とし開催する。

事業内容：絵本読み聞かせ、ブラックライト紙芝居、工作ワークショップ

講 師：名寄本読み聞かせ会

対 象：保育園児～小学3年生まで

時 期： 7月～8月（夏休み期間）

⑥ 公民館図書室及び学校図書館コーディネート

事業目的：図書司書及び学校司書の配置が難しい本村において、適切な環境作りや蔵書の配架ができるよう一般社団法人北海道ブックシェアリングへ図書管理事業の一部を委託し、図書の充実を図る。

事業内容：・学校図書並びに公民館図書の選書アドバイス、おすすめ本の紹介
・環境改善のためのアドバイスシートの作成
・公民館図書室事業のイベント企画・サポート

団 体：一般社団法人北海道ブックシェアリング

⑦ 新刊情報の提供

事業目的：西興部村ホームページを活用し、新着図書の紹介をし来館率の向上や本への興味関心を高めることを目的に実施。

事業内容：毎月新刊図書を購入後、ホームページに情報を記載する。

2 アンケート調査の結果について

「第1次西興部村みんなの読書活動推進計画」を策定するにあたり令和5年8月に保育園児の保護者、小学生・中学生・一般村民を対象にアンケートを実施しました。

・アンケートの実施

実施期間 令和5年8月28日（月）～9月15日（金）

回 答 つくし保育所利用世帯の保護者 15世帯（回収率60%）

西興部小学校児童 26名（回収率89%）

西興部中学校生徒 17名（回収率80%）

一般向けアンケート 11名（回収率22%）

・読書率と不読率、図書室の利用について

○あなたは最近一ヶ月の間に本や雑誌を何冊読みましたか

	保育所	小学生	中学生	一般村民
1～2冊	25.0%	27.0%	58.8%	0%
3～4冊	37.5%	23.0%	0%	36.4%
5～9冊	6.20%	15.3%	11.8%	36.4%
10冊以上	12.5%	23.0%	17.6%	27.2%
読んでない	18.8%	3.10%	11.8%	0%
無回答	0%	7.60%	0%	0%

○一冊も読まなかった理由を教えてください。

※前述の質問にて「読んでない」を選んだ方に対するの質問項目

	保育所	小学生	中学生	一般村民
本に興味がない	66.4%	0%	100%	
読みたい本がない	0%	0%	0%	
忙しくて読む時間がない	33.3%	0%	0%	
ほかの趣味のほうが楽しい	0%	100%	0%	
その他	0%	0%	0%	

・公民館図書室の資料について

○公民館図書室の本（児童書、文学等）及び雑誌、コミックについて

※両質問の回答を合算して表記。

	保育所	小学生	中学生	一般村民
読みたい本がたくさんある	43.7%	30.7%	17.6%	45.4%
読みたい本が少ない	12.5%	40.3%	32.3%	36.3%
わからない	43.8%	29.0%	50.1%	18.3%

○電子書籍があれば利用してみたいと思いますか

	保育所	小学生	中学生	一般村民
利用したい	18.7%	46.1%	11.8%	18.1%
たまに利用したい	31.2%	26.9%	29.4%	0%
利用しない	25.0%	11.5%	29.4%	45.4%
わからない	25.1%	15.5%	29.4%	36.5%

・公民館図書室の施設について

○図書室の館内の環境はいかがですか

	保育所	小学生	中学生	一般村民
良い	75.0%	65.3%	41.2%	81.9%
まあまあ良い	12.5%	26.9%	47.1%	18.1%
あまり良くない	0%	3.9%	11.7%	0%
悪い	0%	0%	0%	0%
無回答	12.5%	3.9%	0%	0%

○公民館図書室の環境について具体的な改善点や要望、良い環境にするためのアイデアについて（自由記述） ※一部抜粋

- ・飲み物が飲めるようにしてほしい。
- ・絵本が探しづらい（又は本が探しづらい）
- ・大きくて見やすい時計が欲しい。
- ・図書室は“本を読まなければならないところ”から“うるさくしなければ何をしても良いところ”になれば良いと思う。

・図書事業、図書サービス全般について

○図書室で今後実施してほしいサービスについて（自由記述） ※一部抜粋

- ・本の検索機能が欲しい。
- ・今何冊借りているかわかるようなサービス
- ・本の紹介
- ・新作情報
- ・借りた本の記録
- ・どこに何があるかを調べられるもの
- ・自習室が欲しい。
- ・借りたい本を予約できるサービス
- ・本棚以外の蔵書の貸出がスムーズにできるシステム
- ・ホテルの新聞を翌日図書室で回収しアーカイブを作る。
- ・学校図書館との連携
- ・読んだ方の一言レビュー
- ・図書室で飲み物が飲めるサービス（コーヒーやお茶などのバリスタ）

○図書室で今後実施してほしい行事・イベントについて（自由記述） ※一部抜粋

- ・読み聞かせ
- ・絵本、紙芝居などのイベントを月1～2回あったら嬉しい。
- ・特別展示はたくさんあってよい。
- ・劇をやってほしい（朗読劇）
- ・道立図書館などの本を多く借りてほしい
- ・ビブリオトーク
- ・寄贈本・廃棄（除籍）本を希望者に無料配布
- ・休館日などに①お茶を飲みつつ朗読会②好きな本を語る会など
- ・猛暑や極寒期にお年寄りなどが気兼ねなく図書室で過ごせるような呼びかけや環境づくりをされるといいと思う。

・今後に向けて

- これからの図書室に関してのご意見・ご要望について（自由記述）※一部抜粋
 - ・午前中利用が出来る日をもう少し増やしてほしい（夏休み・冬休みだけでも）
 - ・気軽に立ち寄れない雰囲気を変えてほしい。
 - ・読み聞かせ会や季節イベント等親子又は子供だけでも参加できるような機会があるととても村の子どもの出入りが増えると思う。
 - ・悩みを抱える子どもの「心の居場所」空間
 - ・くつろぎコーナーを作してほしい。
 - ・本棚をもっと見やすくしてほしい。
 - ・行きやすい環境を整える（設備など）
 - ・午前中から開けてほしい。
 - ・道内作家などの講演会や交流会をやってほしい。
 - ・子ども用の新聞・雑誌がもっとあっても良いと思う。（書籍も）大人用の新聞・雑誌も欲しい。村民の意見を取り入れて選書してもらえるのでとてもありがたい
 - ・村内で開催される様々なイベント・ワークショップ講演会等に合わせてその内容に合わせた本を飾るコーナーがあっただけではないかがでしょうか？
 - ・ご年配の方が興味のある本をピックアップしてせせらぎ等の施設に移動図書として持って行くのはいかがでしょうか？返却時は歩いて返しに来てもらうなど健康増進になるかなと。

Ⅲ.読書活動推進のための基本的な考え方

1 基本理念

「読書を通じて夢を叶える、夢を広げる」

読書活動は、言葉や知識を学び、想像力や感性を磨き、想像力を豊かにするために欠かせないものです。また、読書の楽しさを通じて心身の成長、表現力の向上や社会性を育むなど生きる力を身につけることができます。

西興部村に住むすべての住民が生涯にわたって読書に親しみ、村と地域が一体となって取り組む読書活動を通じて多世代の読書コミュニティを形成し、小さくても輝くまちづくりを目指すことを基本理念とし、その実現に向けて次の3つの基本方針により取り組みます。

2 基本方針

基本方針 1

「本に親しむ」 ～読書の楽しみをすべての子どもに～

子どもが読書の楽しさを実感することや読書を通じた成長を促進するためには、発達の段階に応じた本との出会いの場の提供や読み聞かせなど、読書に親しむ機会の充実が必要不可欠です。そのため、乳幼児期から家庭での読書活動を重点として、家庭・地域・学校等を通じた社会全体で読書に親しむ機会の充実に取り組みます。

基本方針 2

「本を楽しむ」～生涯に渡り楽しめる読書 Life を～

すべての村民がいつでも、どこでも充実した読書が行える場の提供、読書に親しむ機会の拡充と読書を通じた住民の輪を広げる且つ、年代を問わず楽しむことができる読書活動への取り組みを進めます。

基本方針 3

「本でつながる」～誰もが利用しやすい図書室に～

公民館図書室は、住民が読書に親しむための様々なサービスを提供し、多様化する住民ニーズや情報化社会、ICT 化の急速な発展に対応する図書室サービスの充実を図るため、快適な読書環境づくり目的とした施設の整備を推進するとともに、効果的・効率的な運営を目指します。

IV.主な推進項目について

基本方針1 「本に親しむ」 ～読書の楽しみをすべての子どもに～

推進項目① 乳児期、幼児期の読書推進

○具体的施策

1 ブックスタート事業の実施

1歳児検診等の定期健診時に図書室で選定した絵本の中から1冊をプレゼントします。併せて、おすすめ本の紹介を行い公民館図書室へ足を運ぶきっかけづくりを行います。

2 家読（うちどく）の支援

家庭における日常的な読書習慣の普及と定着を図るための事業を展開します。

3 保護者への理解促進支援

妊娠期からでも参加できるおはなし会や講演会等を通じて保護者による主体的な子どもに最適な読書活動を促進します。

4 公民館図書室主催「親子読み聞かせ会」の実施

小さい子だけでなく保護者も楽しむことができる読み聞かせ会を開催します。読み手のボランティア募集を通じて新たな読書の楽しみ方を推進します。

5 子育て支援センター里住夢と公民館図書室の連携促進

施設同士で情報共有を行い、施設に対して適切な支援を行います。

6 つくし保育所と公民館図書室の連携促進

施設同士で情報共有を行い、施設に対して適切な支援を行います。

7 子どもが楽しめる図書室づくり

本を読むだけでなく、図書室で子どもが楽しく過ごせるようおもちゃの導入や幼児向けのレイアウト作りに取り組みます。

推進項目② 学童期、青年期の読書推進

○具体的施策

1 発達の段階に応じた読書相談や支援

学年別おすすめ本紹介や児童の趣味や嗜好に合わせた読書を推進し、自発的に読書が行えるよう支援します。

2 図書室まつりの開催

読み聞かせと様々なワークショップを行う図書室まつりを開催し児童生徒の図書室来館促進や読書意欲の向上を図ります。

3 子ども司書講座の機会の提供

図書室職員の仕事体験やブックハンド事業を通じて、読書の魅力や楽しさを伝える機会を提供します。

※ブックハント…図書館に置いてほしい本を、児童生徒の皆さんに書店で実物を見ながら選んでいただく企画。

4 児童書の計画的な更新

老朽図書が増えていく児童書を計画的に更新し、児童が読みたい本をいつでも読めるよう整備に努めます。

5 学校と公民館図書室の連携促進

蔵書の団体貸し出しや社会科見学などを通じて学校教育のサポートと充実した読書活動支援を行います。

6 公民館図書室の「居場所」としての機能拡充

誰もが利用することのできる図書室のメリットを活かし、読書だけでなく勉強や友人との交流など“放課後や休日の活動の場”としての機能を充実させます。

基本方針2 「本を楽しむ」～生涯に渡り楽しめる読書 Life を～

推進項目① 成人期からの読書推進

○具体的施策

1 読書に関する講座・講演会の実施

読書の楽しみ方や興味関心をよりもってもらうことを目的とした講座・講演会の開催を行います。

2 読書週間の周知

読書をするきっかけづくりとして公益社団法人読書推進運動協議会主催の読書週間の周知とおすすめ本の特別コーナーを設置します。

3 図書イベントの開催を通じたコミュニケーション機会の充実

ビブリオバトル、図書に関する意見交換会・おはなし会など大人も楽しく参加することのできるイベントを通じて趣味を広げ、村民同士の交流を推進する機会を提供します。

4 展示会イベントの開催

複製原画展や企画展などの様々な展示会を開催し、読書への興味関心の向上と公民館図書室へ足を運ぶ機会を作ります。

5 公民館図書室資料の施設貸し出し、高齢者向けサービスの検討

福祉施設との連携を行い、施設に定期貸し出しをすることや図書室に直接来ることが難しい方に向けたサービスの提供を検討します。

6 障がい者の読書支援

利用しやすい図書室の運営を行うための事業・サービスを検討し、どなたでも気軽に訪れ、利用することが出来る図書室作りを行います。

基本方針3 「本でつながる」～誰もが利用しやすい図書室に～

推進項目① 公民館図書室の広域連携事業

○具体的施策

1 オホーツク管内図書館振興協議会の加入

協議会の加入と定期的な研修会セミナーの参加を通じて、図書に関するニーズの把握と管内図書館同士の情報共有及び事業周知を行います。

2 西紋地区社会教育推進協議会図書部会の参画

オホーツク管内西紋地区（紋別、興部、滝上、雄武、西興部）の更なる広域的な図書館づくりと事業の展開を行うため、図書部会の活動に参加し担当者同士の交流、図書に関する共同研究の実施と西紋広域イベントを開催します。

推進項目② 公民館図書室内サービスの充実

1 図書システムの導入による図書室DX化の推進

最新の図書管理システムの導入を通じて、村民の要望が最も多い過去の貸し出し記録管理、本の検索機能の向上を目指します。併せて、従来は手作業で行っていた図書台帳の管理や村民の貸し出し記録のデータ化を通じた管理人業務の大幅な負担軽減と、インターネットを用いた本村公民館図書室の蔵書検索・予約機能やタッチパネルを用いた蔵書の有無及び保管場所の検索機能により、住民の図書室の利用のしやすさを大幅に向上させることを目指します。

※DX化（デジタルトランスフォーメーション）…デジタル技術の活用を通じて業務やサービスに変革をもたらすこと。

2 老朽図書の計画的な更新

児童書を中心に老朽化し読まれなくなった本の除籍と新規購入するための予算を適切に確保し計画的な蔵書の入れ替えを実施します。

3 レファレンスサービスの提供

村民全員の学習活動の推進のため、レファレンスサービスを強化し積極的な周知を行います。また、村民の様々な課題に対応するため管理人の研修機会、学習機会の充実を図ります。

4 古本市の開催

村民文化祭の開催に併せ図書室で古本市を開催し、村民へ本の再利用や有効活用をPRします。

5 蔵書リクエスト機能の拡充

村民が現在公民館図書室にない本をリクエストし読めるようにする図書室サービスの予算を増額しより村民のニーズにすぐ答えられるようにします。

6 電子書籍導入の検討

公民館図書室にて電子書籍が読める環境を整え、端末の貸出を通じた電子書籍による読書の推進を検討します。

7 読書によるシビックプライド（地域への愛着）の醸成

まちの産業、文化、特産や魅力に関する本を導入し読書を通じた地域学の推進、郷土愛の育成を図ります。

推進項目② 公民館図書室内の環境整備

1 くつろぎの空間づくり

次世代の図書室作りとして、本を読むだけでなくくつろげる空間になるよう以下のサービスを開始します。

- ・飲み物が飲める図書室（図書室として飲み物の提供を行う）
- ・おはなし、学習活動などができる村民の休憩場所、フリースペース化

2 おすすめ図書のポップアップの充実

利用者が読みたい本を探す際に参考になるよう、管理人おすすめ本のポップアップ作成並びに読書の頻度が高い利用者の方のおすすめ本を紹介するポップアップを作成し興味関心を高めます。

3 読書支援に係る適切な職員配置、人材確保

本計画に合わせ図書振興事業を充実させるために、地域と連携した図書運営を行えるよう読書ボランティアの募集や運営サポーター等の配置を検討し一体となった図書室づくりを行います。

